

【朝比奈さんPS講座アンケート】

【別紙報告書3】

実施状況

2014年2月28日 おでつてにて行われたパーソナル・サポート講座の参加者アンケート

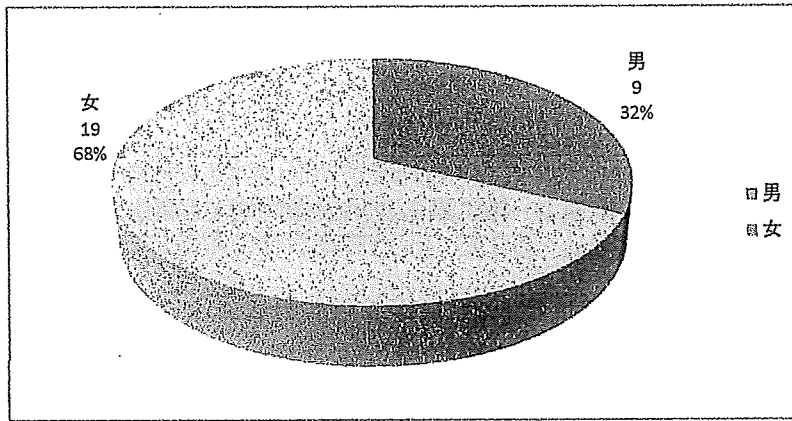
方法

対象者46名

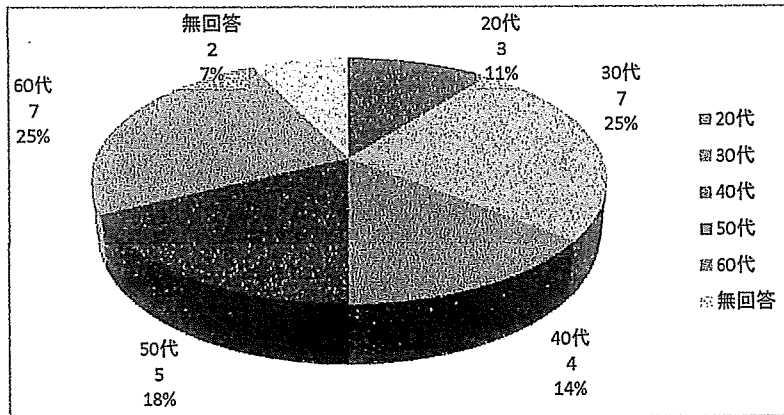
回答数28名(回答率60.8%)

1, アンケート回答者 男女構成比

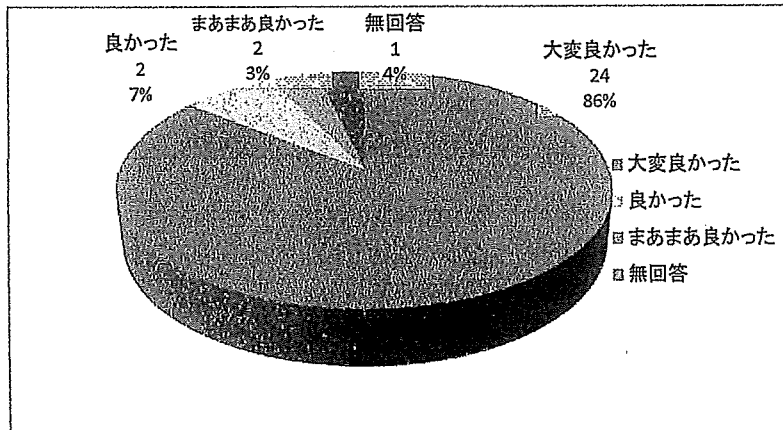
アンケート回答数 全28通



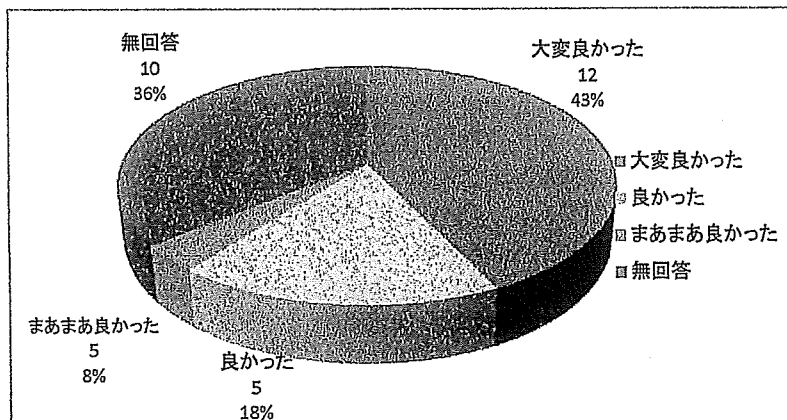
2, アンケート回答者 年代構成比



3, 設問1 「今回の講座について全体的な感想を教えてください。」についての回答



4, 設問2 「第2部のグループワークについて感想を教えてください。」についての回答



5, 設問3 講座、グループワークを通じ、実践に活かせると感じたことがあれば教えてください。原文のまま表記

- ・持場持場で、精一杯取り組みと言われたこと。
- ・朝比奈さんの講演は支援者として勇気づけられるような内容でとても良かったです。解決するのはご本人と一緒に悩み、一緒に動くという言葉が特に印象に残りました。ありがとうございます。
- ・社会的資源の活用を行うだけでなく、相談者に対しての共感的理解をするという点が重要だと感じ、今後の業務に活かしていきたいと感じる。
- ・個別、マンツーマンの相談が良い場合はあるが、複数の方の目や耳で相談者に対する対応の仕方や、支援方法を考えた方が、難しい相談の方には、有効と思いました。
- ・パーソナルサポートをする上での基本的な部分で、とても重要な部分を再確認することができた。行政ではないからこそその強みを共有したい。
- ・意識の持ち方について参考になりました。相談窓口はいろいろと制約がありますが、今日のお話から活かせるものもあるのではと考えます。お金に依存しないサブモデルできたら生きやすくなる人が沢山いると思います。
- ・様々な職種の方と話し合い、それぞれの分野での知識、またその知識をすり合わせることで、より、よりよい支援へのアプローチが可能になると思います。また、情報の共有の大切さも感じました。
- ・二つの講演を聞いて勉強になりました。個別支援と地域づくりが一体となって、支えていくことが必要だとあらためて感じました。
- ・いろいろな視点で相談者の話を聞くこと、ケース検討の重要性を感じた。自分一人で抱えこまず、関係者と共有したり、上司と相談して、いろいろな意見を聞くことで新たな展開につながると思われた。
- ・インテークとアセスメント 目標は課題解決ではなく 自立、ハッピーな状態 強みを知る。
- ・どこに照点を当てるかで方向性が変わる事がわかった。
- ・「社会生活のスキル」の話は、日々思っていることでした。学習支援も入れたいのですが、フツーな生活のモデルを見て育っていない方も多いので。どんな風にするか。ひとつひとつの壁が高くて、私どもならやりすぎしたり、のぼれることも、ぶちあたってしまうのですね。
- ・相談行務に対する見方を、皆さんから知ることができて良かった
- ・ケース検討では、様々なお話意見を聞けたので、これからの内部研修で活かしていきたい。
- ・相談を受けた時のケース会議の方法を、帰ってから検討したい。
- ・高校生に対して卒業生が帰ってきて、どんなことをしているか、どんな選択をしてきたかを伝え、一緒に将来のこと、自分を見つめるという企画を考えています。色んな生き方があって良いということは特に進学校に対しては伝える意義はあると感じます。

6, 設問4 これからのくらし仕事支援室に期待することがあれば教えてください。
原文のまま表記

・いつもお世話になっております。ありがとうございます。グループワーク討論でのケース事例共有出来、内外で討論する機会が必要だなと実感しました。今後共よろしく願います。

・本日のグループワークの機会が増えていただけると嬉しいです。

・各地にあると良いと思います。

・今後もこのような講座での勉強をさせて頂く機会をちよだいできれば嬉しいです。

・定期的に講座や研修を開催して頂きたいと思いました。

・新法も成立して、ますます生活困窮者に対する支援の枠組みができてきましたが、それでも「制度の谷間」にいる人々もいると思うので、その辺の人々に対する支援を充実していくことを期待したいと思います。

・いつも大変お世話になっていて、大変ありがたいです。問題整理の仕方について助言いただける機会があると嬉しいです。これからも相談させていただきます。

・さまざまな取り組みや手法などをテキスト化して欲しい。それをもとに学びたい。一般の方にも分かってもらえることもあるのではないかな

・次にこのような機会があったら、是非参加したいです。

・地域で、困難な方に寄り添って支援する事業所があるようでないと思います。これからのくらし支援室に期待しています。

・より添い型の支援は大切な事だと思います。これからも、様々なケース実践をお知らせください。

・このまま今後もよろしくお願い致します。

・これからも公開講座や研修などの開催をお願いしたいです。

・これからも、これまで以上にご奮闘下さい。このような講座をまたお願いします。

・吉田さんの発表に感銘を受けました。注目していきたいです。新しいとくみも期待しますが、今の活動をつづけられることもお願いしたいです。本当にどうもありがとうございます。

・いろいろな経歴をもった人からの<ケース>への意見、プラン等は、自分が見落としがちな観点に気づかせてくれたので、今後役に立てたい。

・少ない情報を元に、本人や周りの関係について みんなで考え情報を共有できたこと。

・これからの地域支援の方向性を知ることは、今の自分の役割(病院勤務)を考えていくためには重要です。地域の力ある資源につなげていけるよう情報をいっぱい入れながら、学んでいきたいと思っています。

・実際に行っている業務について、事例をまじえて知ることができてよかった。

7, 設問5 その他、感想などご自由にお書きください。

原文のまま表記

- ・吉田さんの新しい生き方選択の可能性を指示したい、楽しみ、夢、関わってみたい。
- ・千葉県が進んでいる状況を朝比奈さんのツボを押さえたお話で知る事が出来うれしく思いました。岩手も同じくがんばろうと熱くなりました。
- ・人(弱者、少数者、孤立者)に関わる方々が、多方面にいらっしゃる事の心強さ、嬉しさを感じました。
- ・本日のグループワークではいろいろな視点からの意見があり、勉強になりました。
- ・グループワーク、話しやすい良い方たちに恵まれ、とても有意義で勉強になりました。
- ・本日は大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・身の回りに多い高齢者は、しっかりとしているつもの人が多いものの問題意識が様々…私も追う身。あすくらは駆け込み寺として心のよりどころになるかと。充実をお願いしたい。
- ・今回は実践されている内容、さらにグループワークでの意見など大変勉強になりました。地域での支援が更に重要になってくると感じているので、今回の講座を参考に、仕事に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・また機会があれば講座に参加したいと思えます。ありがとうございました。
- ・普段の業務の振り返りになり、参考になった。関わっているケースと照らし合わせながら講座を聞くことができた。
- ・朝比奈さんの取り組んでいる団体の支援が理念方法等、参考になることが多く、大変有意義な講座でした。あすくらの独自の取り組みに期待大です。
- ・やはり討議は有意義だ。これからもやって欲しい。それぞれの相談機関の一斑表なり、どんな相談があり、どんな対応をしているのかを知りたい。よかったらそういう資料を作っていただきたい。
- ・普段は職場内の職員同士の話しか聞けないので、今回の参加はとても貴重なものになったと思えます。
- ・今日は、参加できてよかったです。どう支援していくか、考えるヒントがありました。知らない方たちと知り合えるのもステキです。
- ・あすくらの考え方、方針など、わかることができて良かった。
- ・有意義な時間でした。
- ・ワールドカフェでもう少し移動の回数がほしかった。(3~4回くらい)
- ・◎社会構造の変化をどう認識していくかということが非常に大切というように感じました。(朝比奈さんのお話)。◎B型のモデルという視点は「なるほど」と同感しました。(吉田さんのお話)
- ・支援者自信にコミュニケーション力が求められている by 朝比奈さん、心にきざみまます。
- ・事例検討のノウハウは、私もいつも悩みます。一つの方法として、参考になりました。必要な医療をうけていただく努力をしなければいけないのに、スムーズにいかず申しわけなく思います。
- ・とても参考になりました。ありがとうございます。